

コース名		科目名			対象学年			
良医の礎		情報活用と組織行動			2			
開講学期		科目責任者		副責任者		全体資料		
1 学期		宮原 勅治				無		
授業到達目標								
<p>1 情報活用による EBM と問題解決  事象を分析することによって「真の問題点」発見し、解決に向けた適切な分析法、思考法を利用できる。  問題解決のため情報ニーズを理解し、適切な情報にアクセスし収集できる。  収集した情報を批判的に吟味できる。  情報を活用した問題解決のプロセスと結果について評価ができる。</p> <p>2 診療情報、プライバシーの保護を理解し実践できる</p> <p>3 医療の質・効率を向上するための情報活用ができる</p>								
授業計画								
回数	月日	曜日	時限	区分	担当者	所属	授業内容	コアカリ項目
1	4/ 2	火	4	講義	宮原	医療資料	ガイダンス 組織行動（1）傾聴と共感	A-4-1)
2	4/ 2	火	5	講義	宮原	医療資料	医療の質と臨床指標	A-9-1), B-1-8)
3	4/ 5	金	6	講義	宮原	医療資料	情報活用の国際標準フレームワーク	A-2-1)
4	4/10	水	3	講義	宮原・秋山祐	医療資料	根拠に基づいた医療(1)EBM	B-1-3)
5	4/12	金	5	演習	宮原・秋山祐	医療資料	根拠に基づいた医療(2)EBM (情報へのアクセスと情報収集)	B-1-3), F-2-2)
6	4/12	金	6	演習	宮原・秋山祐	医療資料	根拠に基づいた医療(3)EBM (情報の批判的吟味と情報の使用)	B-1-3), F-2-2)
7	4/15	月	4	講義	宮原	医療資料	患者中心のチーム医療（1）	A-5-1), C-5-7)
8	4/19	金	5	講義	宮原・秋山祐	医療資料	組織行動（2）コミュニケーション	A-4-1)
9	4/19	金	6	演習	宮原・秋山祐	医療資料	患者中心のチーム医療（2）	A-5-1)
10	4/23	火	4	講義	宮原・秋山祐	医療資料	診療録	F-3-3)
11	4/23	火	5	講義	秋山祐	医療資料	診療録と諸証明書	B-2-2)
12	4/26	金	2	講義	宮原・秋山祐	医療資料	診療録と諸証明書 国試過去問題解説	B-2-2)
13	5/ 9	木	2	講義	宮原・秋山祐	医療資料	問題解決（1）論理思考、要因分析	A-4-2), B-1-3) F-2-1)
14	5/ 9	木	3	講義	宮原・秋山祐	医療資料	問題解決（2）患者と医師の関係、患者の背景	A-4-2), B-1-3) F-2-1)
15	5/10	金	4	講義	宮原・秋山祐	医療資料	Business Intelligence(BI)システムの活用による医療情報の解析	A-9-1), B-1-8)
16	5/10	金	5	講義	宮原・秋山祐	医療資料	疫学と予防医学の情報活用（1）	B-1-4)
17	5/10	金	6	講義	宮原・秋山祐	医療資料	地域医療・地域保健の情報活用（1）	B-1-7)
18	5/14	火	4	講義	宮原・秋山祐	医療資料	チーム医療における行動計画の策定（その1）	A-2-1)
19	5/14	火	5	演習	宮原・秋山祐	医療資料	チーム医療における行動計画の策定（その2）	A-2-1)
20	5/15	水	4	演習	宮原・秋山祐	医療資料	疫学と予防医学の情報活用（2）	B-1-4)
21	5/15	水	5	演習	宮原・秋山祐	医療資料	地域医療・地域保健の情報活用（2）	B-1-7)
22	5/15	水	6	演習	宮原・秋山祐	医療資料	地域医療・地域保健の情報活用（3）	B-1-7)
	5/16	木	1	講義末試験			第1回～22回の講義・演習についてのまとめと小テスト	A-2, B-1 B-2-2)

<b>評価方法</b>
<p>[講義末試験]40% (講義末試験が評価対象になります。(40点))  [実習点]25% (実習中の成果物の質が評価の対象になります。(25点))  [プレゼンテーション]10% (実習中の発表の内容が評価対象になります。(10点))  [出席状況 (受講態度)]25% (1回(1コマ)休むと2点減点になります。(25点))  [評価方法]多肢選択試験、出席・受講態度評価、プレゼンテーション評価、実習態度評価、その他  [備考]特に実習を欠席すると、出席状況(受講態度)の減点のみならず、実習点とプレゼンテーションの点数を同時に失うこととなりますので注意して下さい。合計点が60点未満の場合はF判定(不合格)になります。</p>
<b>課題 (試験やレポート等) に対するフィードバックについて</b>
<p>課題や実習についての成果物は、授業中にプレゼンテーションを行うことにより、その都度、議論されフィードバックされる。</p>
<b>教科書</b>
<p>その都度、資料を配付する。</p>
<b>参考書</b>
<p>ISBN-9784864294614, 教育プロジェクトマネジメント : 教育を変える国際標準マネジメント手法, PMI 日本支部関西ブランチ医療プロジェクトマネジメント研究会, 川崎医療福祉大学医療秘書学科・大学院共編著, 大学教育出版, 2017  ISBN-9784884123772, 医療プロジェクトマネジメント—医療を変える国際標準マネジメント手法, 宮原 勅治(代表著者), 篠原出版新社, 2014/08/01  ISBN-978-1628251906, プロジェクトマネジメント知識体系ガイド(PMBOKガイド)第6版 (A Guide to the Project Management Body of Knowledge), Project Management Institute (Corporate Author), Project Management Inst, 2018/1/1  ISBN-978-4502108211, 医療現場のプロジェクトマネジメント, 猶本良夫(編集), 永池京子(編集), 能登原伸二(編集), 碩学舎, 2014/8/7  1) Australian and New Zealand Information Literacy Framework, principles, standards and practice (Second edition), Editor Alan Bundy, ISBN 1 920927 00 X  <a href="http://www.literacyhub.org/documents/InfoLiteracyFramework.pdf">http://www.literacyhub.org/documents/InfoLiteracyFramework.pdf</a>  2) 医療情報システムの安全管理に関するガイドライン 第5版 厚生労働省  <a href="http://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/02/dl/s0202-4a.pdf">http://www.mhlw.go.jp/shingi/2010/02/dl/s0202-4a.pdf</a>  3) プロジェクトマネジメント 知識体系ガイド PMBOK ガイド 第5版、 Project Management Institute 著・刊  ISBN-10: 1933890681、 ISBN-13: 978-1933890685  4) 組織行動の考え方 金井壽宏・高橋潔 著、東洋経済新報社刊 (2004/04)  ISBN-10: 4492521461、 ISBN-13: 978-4492521465</p>
<b>準備学習 (予習・復習等)</b>
<p>講義・実習前後に参考図書を読んでみるのが好ましい。講義・実習を受けた後に、学んだ方法や考え方を実践してみる。うまくいったり失敗したりする。意欲を持って考え抜き、さらに深めていくことが重要。臨床現場に出てからも、学んだ手技・手法を実際に使用していただきたい。</p>
<b>講義についての注意事項</b>
<p>データ、情報、知識、コミュニケーション、マネジメント、リーダーシップといった単語は一般的な日常用語だが、これらをきちんと体系的に正しく理解し、将来、医師として臨床現場でのチーム医療や臨床研究において、さらに実践的な形で活用・実践できるように、生涯にわたって取り組んでほしい。講義では、そのための基本となる考え方、フレームワークを修得してもらいたい。</p>
<b>昨年度からの変更点・改善項目</b>
<p>問題解決、EBM、チーム医療のプロジェクトに関して、より実践的でグローバルな考え方、知識・技法が修得できるよう、臨床現場に即した題材・教材を用いる。</p>
<b>卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連について</b>
<p>本科目の履修目的は、チーム医療や協調性を育て、高いコミュニケーション能力を涵養することにある。この科目ではEBM実践や医療記録法を学ぶ。4年次科目の予防医学履修のために必要である他、生涯にわたり学習を継続することの意義を体得する。</p>
<b>ナンバリング</b>
GAIT203